

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 医療管理課		担当課長名	北脇 悦子	
(※)第1期実施計画の事業名	医療機能充実事業		財務会計上の事業名		
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2071	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的(どのような結果を得るか)	専門外来機能の充実と診療機能の強化を図る
事業の対象(誰を、何を)	救急・小児科並びに周産期医療等
事業の手段・方法(どのように)	医療機能を強化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		0		0		0		-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.05	390	0.06	468	0.06	468	0.06	456	100.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.06	468	0.06	468	0.06	456	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		390		468		468		456		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	390		468		468		456		100.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	受付及び会計業務は専門の知識と経験、実績を有する業者に委託しており、当該業務は効率的・円滑に遂行されている。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済みのため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	病床利用率	%	91.0	87.9	90.1	93.0	93.0
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入院平均単価	円	50,139	52,831	51,603	53,500	50,000
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	平均在院日数	日	13	12.2	13.5	13.0	13.0
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	時間外救急受入患者数	件	8,700	7,397	7,130	11,000	11,000
	☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	外来診療科	科	19	19	19	19	19
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		入院平均単価が1,228円減額された理由は、平均在院日数が延びたことと診療報酬改定による影響が大きい。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	指標値の病床利用率は増加したものの、入院平均単価の減少や救急受入患者数は減少した。改善策として、新たな診療科の増設やセンター化による専門外来の充実を図り、入院患者増に繋げる。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	4月から緩和ケア内科は院内標準済み、また、消化器病関係のセンター化を検討することで専門外来の充実を図るとともに、リニアックの更新・MRIの増設など大型医療器機の更新で診断・治療の向上を図る。	
現在抱える課題とその対策	課 題	平均在院日数の短縮、救急診療の充実、手術件数の増加による診療機能の強化、による収益増を図る。
	対 策	ベットコントロールセンターの活用で平均在院日数の短縮を目指す。また、病院長直轄の救急診療プロジェクトチームや手術拡大プロジェクトチームがそれぞれの目標値を決めて取り組み診療機能の強化と収益増に繋げる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	収益を高めるため、①入院患者数の増、②平均入院日数を減(9日为目标)じ、ベット回転率を高める。③時間外の救急外来を断らず、入院に繋げる。④かかりつけ医の紹介により、入院、手術を増加させる。待ちの姿勢から、かかりつけ医に対する営業活動を医師と事務方で実施予定。好転が望めると期待。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局総務課		担当課長名	福田哲郎	
(※)第1期実施計画の事業名	医療従事者確保対策事業		財務会計上の事業名		
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2071	2	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的(どのような結果を得るか)	助産師・看護師の確保に努める
事業の対象(誰を、何を)	助産師・看護師
事業の手段・方法(どのように)	助産師・看護師確保対策や修学資金貸与制度の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		8,500		8,973		9,522		9,300		106.1%
主な内訳	(例)燃料費									-
	(例)修繕費									-
	(例)消耗品費									-
人件費(人・千円)		0.30	1,920	0.30	1,920	0.30	1,920	0.30	1,560	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.20	1,560	0.20	1,560	0.20	1,200	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360	0.10	360	0.10	360	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		10,420		10,893		11,442		10,860		105.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	10,420		10,893		11,442		10,860		105.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	人物の評価については、経験がある看護部長の視点が不可欠のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	看護師人数	人	270	273	275	300	300
			助産師	人	9	11	10	10	15
			修学資金貸与人数	人	5	9	11	10	15
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		採用と同時に退職する者もいるため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		看護師不足と言われている中、毎回就職説明会に病院として参加し、その中で確実に当院を受験する人が増えている						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	27年度当初で看護師16名、助産師1名採用し、人員確保がゆっくりであるが進んでいるため	
現在抱える課題とその対策	課 題	看護の質の向上ならびに医療の質の向上を目指す
	対 策	看護大学出身者の助産師・看護師を積極的に採用していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	修学資金貸与による優秀な看護学生の囲い込み。インターンシップの推進により、魅力ある職場環境の整備に努め、人材を確保したい。公立病院という安定した身分保障を強調する中で、マイナビなど共同就職説明会を活用し、安定した看護職員の確保に今後も努める。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第1期実施計画の事業名	休日急病診療所運営事業	財務会計上の事業名	休日急病診療所 管理事業/運営事業
(※)第1期実施計画の 分類番号/事業番号	2071 3	財務会計上の短縮番号	3580/3582
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目1診療機能の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	管理事業:休日急病診療所の施設管理 運営事業:通常の医療機関が行っていない休・祝日の診療
事業の対象 (誰を、何を)	管理事業:休日急病診療所 運営事業:池田市民他
事業の手段・方法 (どのように)	管理事業:通信運搬費、機器借上料、病院企業会計繰出金(管理経費、光熱水費、使用料) 運営事業:日曜・祝日・年末年始の休日診療、内科・小児科・歯科、午前9時～午後4時
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成19年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立休日急病所設置条例

2 事業費等

区分	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25	
事業費(千円)	54,251	57,255	60,946	57,062	106.4%	
主な内訳	報償金	30,884	32,703	32,988	31,979	100.9%
	病院企業会計繰出金	13,084	13,099	14,159	13,767	108.1%
	医薬材料費	3,314	3,800	6,094	3,600	160.4%
人件費(人・千円)	2.84 16,723	2.10 10,890	2.10 9,630	1.70 9,170	100.0%	
内訳	正職員	1.95 15,210	1.20 9,360	0.90 7,020	1.00 7,600	75.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0.30 1,080	0.20 720	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
アルバイト	0.89 1,513	0.90 1,530	0.90 1,530	0.50 850	100.0%	
支出合計 A	70,974	68,145	70,576	66,232	103.6%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源	29,623	32,853	39,312	26,792	119.7%
	うち受益者負担 B	29,623	32,853	39,312	26,792	119.7%
	一般財源 C	41,351	35,292	31,264	39,440	88.6%
一般財源比率 C÷A	58.3%	51.8%	44.3%	59.5%	85.5%	
受益者負担率 B÷A	41.7%	48.2%	55.7%	40.5%	115.5%	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他(専門的知識・技術)
上記の内容	医療事務の委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	休日急病診療所の運営の委託について、平成23年度に池田市医師会に打診したが、折り合いがつかなかった。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (予定)	目標値 (H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	管理経費、光熱水費	千円	3,948	3,962	5,023	4,631	3,900
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	電信料	千円	222	216	221	244	215
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受診者数	人	3,074	3,360	3,730	2,905	3,400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	年末年始の診療日数やインフルエンザ等の感染症の流行によって変動するため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	平成25・26年度は年末年始の診療日数が8日間(通常は5日間)だったこと、特に平成26年度はインフルエンザの流行も重なり、受診者数が増加した。受診者が多かったことにより事業費が増加したが、それを上回るほど受益者負担が増加したため、一般財源比率は減少し、効率的に実施できた。但し歯科に関しては受診者が少ない為改善の余地がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	日曜、祝日、年末年始における内科、小児科、歯科の診察を市民の為にを行う。	
現在抱える課題とその対策	課題	歯科において、受診者数が少なく効率性が悪い。
	対策	今後、実施方法や必要性について検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民に休日の医療を提供するサービスとして必要。歯科については、民間の休日診療の拡がりによりニーズに変化が出ているが、急患への対応など休日診療所の利用者もいることから現状維持。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 医療管理課	担当課長名	北脇 悦子
(※)第1期実施計画の事業名	地域医療連携強化事業	財務会計上の事業名	
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2072 1	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目2地域医療連携の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的(どのような結果を得るか)	病診連携の強化・地域医療の確保
事業の対象(誰を、何を)	地域医療機関及び市民
事業の手段・方法(どのように)	講演会・勉強会の充実
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度～) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第4条

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	0	0	0	0	-	
主な内訳						
人件費(人・千円)	0.05 390	0.06 468	0.06 468	0.06 456	100.0%	
内訳	正職員	0.05 390	0.06 468	0.06 468	0.06 456	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	アルバイト	0 0	0 0	0 0	0 0	-
支出合計 A	390	468	468	456	100.0%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	390	468	468	456	100.0%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担がないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	講演会や勉強会の企画運営など業務の一部が可能であるとする。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	研修会参加者の意見を取り入れた柔軟な対応で、参加者へのサービス向上が期待できる。しかし現在、研修会等の講師は当院の職員で対応しているため、コスト面では難しいと考えられる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	紹介率	%	62.8	64.2	66.2	68.0	60.0
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	逆紹介率	%	50.8	51.4	52.4	60.0	30.0
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		講演会・勉強会を実施することで、指標値も増加しており病診連携の強化や地域医療の確保に繋がっている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	目標値は順調に推移しており一定の成果は出ているが、かかりつけ医への働きかけを強化(訪問等による営業活動)することで、指標値数の増加が期待できる。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度の紹介率・逆紹介率要件の改正に伴い、関係職員が「紹介率・逆紹介率」連絡会議を毎月開催し運用の改善を図った。	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	病院幹部が地域の医療機関へ訪問することで病診連携の協力体制の強化を図る。	
現在抱える課題と対策	課題	病診連携のさらなる推進のために、地域の医療機関からの紹介患者と地域の医療機関への逆紹介患者の増加を図る。
	対策	紹介患者と逆紹介患者を増やすために、地域の医療機関へのさらなる働きかけが必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	かかりつけ医をバックアップする急性期医療病院として、さらに地域医療と連携し、紹介率、逆紹介率を向上させることが、本院の収益増につながる。地道な営業活動により、かかりつけ医と協調することにより収益好転に期待。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 医療管理課		担当課長名	北脇 悦子	
(※)第1期実施計画の事業名	広域医療連携強化事業		財務会計上の事業名		
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2073	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目3広域医療の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的(どのような結果を得るか)	近隣病院や高度な医療機能を有する大学病院等の病院や特定機能病院との連携を強化する。
事業の対象(誰を、何を)	市立池田病院と他の医療機関
事業の手段・方法(どのように)	がん治療地域連携パス(診療計画表)の活用と病院間における情報システムのネットワーク化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成23年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条、第4条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		0		0		0		-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		4.00	31,200	4.10	31,980	4.10	31,980	4.10	31,160	100.0%
内訳	正職員	4.00	31,200	4.10	31,980	4.10	31,980	4.10	31,160	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		31,200		31,980		31,980		31,160		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	31,200	31,980	31,980	31,980	31,160	100.0%			
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	地域医療連携関係の入力業務と予約業務は委託業者で対応しコスト削減に繋がっている。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済みのため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	がん治療地域連携パス(診療計画表)の作成	種類	2	-	-	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	肝がん登録医療機関数	機関	8	8	8	8	8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	乳がん登録医療機関	機関	53	53	53	53	53
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	退院支援・調整件数	件	855	1,252	1,484	1,500	1,280
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		退院支援・調整件数は増加したものの、結果としてがん治療地域連携パスの種類や登録医療機関数の拡充が図れなかった。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	本事業は、情報システムのネットワーク化やがん治療地域連携パスで広域医療を強化していくもので、大阪府がん診療拠点病院の当院と、近隣市町や京都・奈良など広範囲の医療機関との広域連携のために、がん治療地域連携パスの種類拡大が必要。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	がん治療地域連携パスの内容精査と種類の拡大については、医療職を中心とした担当部署との連携により進めていく。	
現在抱える課題とその対策	課 題	がん治療地域連携パス(診療計画表)の種類拡大には関係医療職(特に医師)の関与が不可欠
	対 策	拡大に必要な関係医療職との調整
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域連携パスにより、病院と診療所の役割分担がすすみ、紹介、逆紹介が活性化すると期待。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 経営企画室		担当課長名	藤本 智裕	
(※) 第1期実施計画の事業名	経営健全化事業		財務会計上の事業名		
(※) 第1期実施計画の分類番号/事業番号	2074	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目4経営の健全化			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的(どのような結果を得るか)	収益の確保及び費用の削減による病院経営の健全化
事業の対象(誰を、何を)	市立池田病院
事業の手段・方法(どのように)	新入院患者数の増加及び診療単価の向上
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 23年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (予算)		H26/H25
事業費(千円)		5,355		600		—		—		#VALUE!
主な内訳	(例)燃料費									-
	(例)修繕費									-
	(例)消耗品費									-
人件費(人・千円)		1.55	11,820	2.03	12,324	2.03	12,389	2.03	12,308	100.0%
内訳	正職員	1.50	11,700	1.38	10,764	1.38	10,764	1.38	10,488	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.05	120	0.65	1,560	0.65	1,625	0.65	1,820	100.0%
アルバイト			0		0		0		0	-
支出合計 A		17,175		12,924		12,389		12,308		95.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	17,175		12,924		12,389		12,308		95.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	経営コンサルティング業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	将来ビジョン策定及び病棟再編シミュレーション
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24 年度 (実績)	25 年度 (実績)	26 年度 (実績)	27 年度 (予定)	目標値 (H26)
				<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収益の増加(繰入金を除く事業収益)	千円	8,979,435	9,083,392
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	費用の推移(償却前事業費用)	千円	8,877,358	9,113,866	9,457,346	9,921,966	9,756,365	
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実質収支(繰入金を除く償却前収支)	千円	102,077	▲ 30,474	▲ 257,025	▲ 361,537	▲ 200,257	
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	内部留保資金	千円	680,565	577,670	273,757	202,600	322,165	
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		新入院患者数や収益は増加したものの、診療報酬改定や消費税増税、給与費増の影響等により収益が悪化						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	診療報酬改定及び消費税増税など外部環境が大きく変化したことから、追加対策が必要なため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	新たな中期経営計画を策定した
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	救急及び手術の更なる強化、ならびにベッドコントロールセンターの充実
現在抱える課題と対策	課 題 リニアックの更新工事を行うため、新入院患者数の減少が見込まれる 対 策 救急患者の更なる獲得をめざす
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	増収プロジェクトチームによる診療報酬向上の検討、手術件数の増、ベッドコントロールによる入院延人数増、断らない救急外来の推進。また、物件費のコスト削減。人件費の適正化についても検討していきたい。公立病院の役割を踏まえながら、経営の健全化に努める。